



2007~2008年度  
国際ロータリーのテーマ  
RCは分かちあいの心  
2007~2008年度  
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

# Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日  
会 長：岩本 成郎  
幹 事：西本 哲  
クラブ広報委員：亀井 直人  
例 会 日：毎週木曜日PM12:30~  
会 場：ヒルトン名古屋  
事 務 局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3  
ヒルトン名古屋910号  
T E L：052-211-3803  
F A X：052-211-2623  
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp  
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1356回例会

~ロータリー世界理解月間~  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年2月28日(木) 晴 第32回

- 司 会：馬場将嘉会場委員
- 齊 唱：「日も風も星も」
- ゲ ス ト：名古屋市緑警察署長 柴田哲雄さん  
名古屋市緑警察署  
地域課巡査長 杉山俊夫さん  
名古屋市緑警察署  
交通課巡査長 綿貫伸也さん  
ビ ジ タ ー：名古屋南RC 近藤禎男さん

### 会長挨拶 岩本成郎会長

皆さんこんにちは。  
一日本の経済を支えるモノづくりと  
重厚長大について一



鉄鋼の生産高は高水準で推移、鋼材は造船産業及び機械向けが好調で、又、自動車向けも順調であることから多忙を極めています。棒鋼は建築着工の遅れから減少。特殊鋼材は、順調な自動車を中心に高水準で推移しています。兵庫県神戸の産業を一例にとってみますと、兵庫の代名詞とも言える造船、鉄鋼等の基幹産業はかつてない活況を呈し、川崎造船(神戸市中央区)など造船各社は数年先まで受注残を確保しています。

神戸製鋼所は、自動車向け高級特殊鋼などの需要増加で、07年は2ヶ所の高炉を改修、炉容積を拡大しています。三菱電機の電力システム製作所(神戸市兵庫)は08年度中に原子力や火力発電所向け発電機の生産能力を現在に比べ約25%高めるとし、大手企業の好調ぶりは、中小企業の収益も高まりつつあると言えます。日本のモノづくりで世界をリードしている事はすべての面で精密及び軽薄短小を追い求めてきたことですが、鉄鋼を始め船舶、原子力発電はまさに「重厚長大」の再来となっています。

自動車産業の新しい動きにインドでは日本円で30万以下の車が求められ、車の発売が人気を呼んでいます。もっともインフラ未発達なインドだから出来ることでしょう。日本でもガソリンの価格上昇に伴い、経済的な軽自動車の人気がとなり、重厚長大、軽薄短小を合言葉に軽自動車メーカーでは「小少軽短美」を目指し生産目標とし、小さくて安い車の開発につとめています。生産ラインの合理化及び省エネに積極的に取り組み、1m感覚で次々と流れてくる組立ラインで、車の助手席側のシート置き場からシートの一つが素早く車のあいだを通り抜け、反対側に移動し、作業者はそれを手際よく車の運転席に取り付けます。以前はシート置き場からラインの上を乗り越えるようにして運んでいました。そこで重量は同じですが、持ち上げると電気代がいる(CO2削減)などあらゆるプロセスの追求がされ、創造と改革のもと日本のモノづくりは世界に向け発信し続けることでしょう。

## 出席報告

田中隆義出席副委員長

会員71名 出席47名 (出席計算人数51名)

出席率78.3% 2月18日は補填により 90.6%

## 幹事報告

西本 哲幹事

- ・次週3月6日は例会終了後、第9回理事会を開催致します。13時35分より6階「けやきの間」です。
- ・会員名簿の入江理さんの携帯電話の番号が間違っておりました。メールボックスに修正シールを入れておきましたので訂正をお願いします。
- ・RIJYEC(NPO法人 日本青少年交換委員会)維持協力金として、1人当たり100円、計7,200円をガバナー事務所へ納入しました。
- ・新入会員として大蔵康雄さんが次週より入会致します。

## 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西			3/20(木)※
名古屋南			3/19(水)
名古屋北	2/29(金)		3/21(金)
名古屋東	2/25(火)	3/10(月)	
名古屋守山	2/27(水)※	3/12(水)	
名古屋みなと		3/14(金)※	3/21(金)
名古屋東南	2/27(水)※		
名古屋中			
名古屋和合	2/27(火)※	3/12(水)※	
名古屋名東	2/26(火)		3/18(火)※
名古屋名北	2/27(水)※	3/5(水)	
名古屋大須			3/20(木)※
名古屋栄		3/10(月)◆	3/17(月)※
名古屋名駅			3/19(水)※
名古屋昭和	2/25(月)	3/3(月)	
名古屋西南		3/6(木)	3/20(木)※
名古屋錦	2/26(火)		3/18(火)※
名古屋東山			3/20(木)※
名古屋葵	2/28(木)※		3/20(木)※
あま		3/10(月)	
名古屋清須	2/26(火)※	3/11(火)※	
尾張中央			3/19(水)
名古屋城北	2/26(火)	3/11(火)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。  
◆はサイン受付が17:00~18:00となります。

## ニコボックス

田中隆義ニコボックス副委員長

- ・2月22日は結婚記念日でした。女房は何も言いませんがさぞ残念だったと思います。反省することしきりです。今日何かプレゼントを持っていきます。 泉 憲一さん
- ・今日は台北延平RCとの提携に至る楽しい話を致します。 高村 博三さん

- ・2人の孫娘に"おひな様"を送った処、大変喜ばれました。さいふは軽くなるばかり!! **岡村 達人さん**
- ・暑さ寒さも彼岸迄とはよく言ったものですね。まだ寒い日が続きます。昨年につづき(はしか)がはやってきました。気をつけましょう。 **岩本 成郎さん**
- ・もうすぐ春です。ロータリーの皆さんとご家族が風邪をひかないことを願って **梅田 朋嗣さん**
- ・週末に知床半島へ行って来ます。流氷が消えない内に尾白鷲を見てきます。 **高須 洋志さん**
- ・1)確定申告の時期になりました。毎年のことですが気ぜわしい毎日です。カゼに注意しましょう。 **稲葉 徹さん**
- ・2)2月23日は長男の誕生日でした。 **稲葉 徹さん**
- ・第16階RYLAセミナーが無事終わりました。先日、西分区のI.M.の帰りに梅田さんにお世話になりました。ありがとうございます。 **遠山 堯郎さん**
- ・I.M.に欠席しました。 **野崎 洋二さん**
- ・高村さん卓話を楽しみにしております。 **内田 久利さん**
- ・泉さんがおられたので! **入山 治樹さん**

## (社)被害者サポートセンターあいちより感謝状

本年度市内23RC社会奉仕委員会で支援している(社)被害者サポートセンターあいちより感謝状を頂きました。



## 卓話

高村博三さん

### 台北延平RCとの交流について



台北延平RCとの交流は提携以来23年続いています。今日はその提携前後のお話です。延平RCの創立は1977年1月で、我々瑞穂RCは1980年1月の創立なので丸三年先輩です。正式な提携は1987年2月11日です。こちらの団長は本来その時会長だった平野さん(名古屋タイムズ元社長)のはずでしたが、ちょうど会長に就任される頃に奥様の看病をしなければならないという理由があり、調印式に台北まで行かれないということでその直前会長の嶺木さんが団長として行かれました。

それまでの経緯ですが、瑞穂RCは設立後2・3年で、どこかと提携しようという話が出てきました。慎重に検討する中で名古屋からも直行便が出ており、時間もかからないという理由で台北が選ばれました。台湾に決定した理由は、当時の幹事・加藤さんが帽子製造の仕事で台湾に外注していた時に、台北延平RC8代目会長のMr.Strongと知り合ったのが決定打でした。彼は貿易関係の仕事もしており、通訳もしていました。議事録に85年岡本さんが会長の時に、3月7日の理事会で延平RCとの友好提携について協議したとありました。そうこうするうちにMr.Strongが、85年会長に就任しており、その年の5月2日に「友好関係の提携を歓迎する」と挨拶に来名されました。その次の理事会では提携を結ぶことになり、85年6月16日から19日にかけて友好団が結成され台北へ調印に行きました。当時延平RCの会員は少なく48名しかおりませんでしたが、瑞穂RCは69名にもなっていました。85年から2年経過して正式な提携の調印となり、その後は3年ごとに調印の見直しをして続けていこうということになりました。

その中で私の印象に一番残っているのは、延平RCのMr.Tokyoという男です。知り合った当時彼が36歳で私が50歳でした。当時彼は延平RCのゴルフ会幹事、私は瑞穂RCのゴルフ会会長だったので、ゴルフで一緒になることが多かったのです。二人とも片言の英語で会話をしており、深い話ができなかったのですが、そのうちに彼が日本語の勉強を始め、2年もする頃には話せるようになっていました。調印式の後二次会に行ったときには、私を自宅に招いて家族を紹介してくれました。それ以来22年なりますが、今では家族ぐるみの交際をしています。プライベートな国際的なつきあひも、ゴルフを通してそこから始まりました。いい友達の輪が広がったと思っています。私とMr.Tokyoはこんなに歳も離れていますが、こうして飽きもせず続けていられるのは、双方が率直に意見交換するからだと思えます。

## 今週卓話

3月6日(木)

卓話講師: 愛知医科大学副院長 高度救命救急センター教授  
野口 宏さん

テ - マ: AEDと最近の救急医療について

## 次週卓話

3月13日(木)

卓話講師: 2007~2008年度R.I.2760地区  
地区クラブ奉仕副委員長 井上 穂さん

テ - マ: クラブの活性化(CLP)について

## 委員会報告

### 新世代委員会: 松波恒彦委員長

先週の土曜日と日曜日にRYLAに出席いたしました。地区の方から遠山さんと高須さんと松井さんに出席いただきました。当瑞穂RCから熱田神宮さんのお骨折りで、大学生1名、高校生2名がRYLAに出席して勉強してきました。

### R情報委員会: 遠山堯郎委員長

今日お配りした姉妹クラブの台北延平RCの名簿に修正があります。生年月日ですが、日本軍が孫文さんをシンガポールから台湾へ連れてきた1911年が台湾元年となりますので、2008から1911を引いた数字が台湾の方たちの生年となります。

## 地域功労者表彰

今年度、緑警察署に於いて地域の安全に寄与されている杉山俊夫巡查長と綿貫伸也巡查長を地域功労者として表彰することになりました。高木 勝職業奉仕委員長より趣旨説明の後、岩本成郎会長から感謝状と記念品が手渡されました。



### 緑警察署署長謝辞: 柴田 哲雄署長



私どもの署員に栄えある賞をいただきありがとうございます。杉山は大高交番に勤務しており、空手をやっていて非常に頼もしいです。また、綿貫は交通の取り締まり業務をしております。緑署管内は交通安全運動が盛んであるため非常にマナーの良い地域であり、犯罪に関しても「防犯の日」を県下で初めて取り決めるなど、住民が犯罪に遭わない地域づくりが行われています。今、会長さんが言われましたように、良好な治安があって初めて経済の発展があるわけです。我々署員217名一生懸命がんばって緑区の治安に貢献していきたいと思っています。